

もりおか復興応援フリーマガジン

# Stitch

[ステッチ]

TAKE  
FREE

Vol.08  
2013.06.28

発行 / 株式会社ラヂオもりおか

心と心をつなぎたい。  
一緒に未来を考えたい。

「Stitch」という名前に、  
想いを込めて。

[特集]

あの日、一番列車を見送るホームは、  
未来への希望であふれていた。  
三陸鉄道南リアス線 運行再開までの2年間

インタビュー  
戸塚純貴 (俳優)



MOSS SPECIAL SUNDAY

# THE WORLD BEER FESTIVAL 2013

今年も開催決定!  
今年7/14、7/21、7/28、8/11、8/18、8/25  
全日程日曜日6回開催! MOSSビル前広場 全日程 11:00~16:00まで ※予定  
その他楽しいイベントが盛りだくさん!

ビールで世界を旅しよう!

毎日コーナー  
わたあめ、かき氷、たけのこ、くじ

スイカわり  
ブル遊び

毎年恒例! 賑わいの日曜日も同時開催!

2000円で2500円分のご飲食が可能なお得な前売りチケット7/1発売!

前売りチケット取扱い店舗 ■ MOSSビル内(2F-gs/4F-Disknote) ■ カフェホルトボメール、化粧屋&カフェらす ■ クロステラス 盛岡2F-まちなかインフォメーション ■ 盛岡Club Change

ひる市マーケット 出店者大募集!

MOSSビルでは、ビール祭期間中に「ひる市マーケット」と題し、飲食、野菜、雑貨などの販売やセレクトショップなど様々な出店者を募集しています。

■ 出店料:5000円 ■ 出展内容は要相談 ■ 出店者の方には一店舗につき、以下の物をご用意します。・テント22×22(m) 1梁 ・テーブル2台 ・椅子2脚

■ 詳しくは 019-652-7182 / info@dubhang.com (クラブチェンジ内ビール祭出店係:担当 中村)まで

まっぐくインフォ matsugaku information!

# コンニチハ。アフロッカー先生です。

## 期末テスト後や夏休みって大事なの?

今なら  
**早期申込特典!**  
**7月8日(月) 21:30まで**お申し込みの方!  
**期末テスト見直し講座 2回まで無料!**

さらに  
**個別 夏期講習会 1バック無料!**

※詳しくはお問い合わせ下さい。

基礎の基礎からいぬいに!  
**個別 会 指導 塾 まっぐく**

受付13:00~21:30 / 日曜休 につっこり じゅく いこー

**0120-25-1915**

【小学生コース】【中学生コース】【まっぐく】**検索**  
【岩手事務局】盛岡市青町3-18 ラオエムコート1階  
個別指導塾の経営 家庭教師派遣  
一般書の出版 小中学・高校学習書の制作・販売 (株) 創拓社出版  
ブログ/インターネット http://www.matsugaku.jp

まっぐくは1996年にスタートし、現在115教室、4,278名の小中高生のみなさんに通っていただいています。(H25.1現在)

アフロッカー先生  
まっぐくオリジナルキャラクター

もりおか復興応援フリーマガジン

Stitch

vol.08 2013.06.28

02 「Stitch」という名前に、想いを込めて。

[特集]

04 **あの日、一番列車を見送るホームは、  
未来への希望であふれていた。**

三陸鉄道南リアス線 運行再開までの2年間

10 三陸うまいもん紀行  
ソフトクリーム編

12 数字でみる「東日本大震災」

14 インタビュー  
**戸塚純貴** / 俳優

18 もりおか復興推進 しえあは一と村

20 Re:stitch ～読者のみなさんから～

21 プレゼント

表紙写真 / 大槌町吉里吉里

発行日 / 2013年6月28日

発行・企画・編集 / 株式会社ラヂオもりおか

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-1-21

TEL.019-621-7110 FAX.019-621-7153

デザイン / 冬部幸治 (創造集団 志庵)

印刷 / 山口北州印刷株式会社

Special Thanks / 取材、制作にご協力いただいた皆様

※取材、撮影、制作など本誌作成にご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

※掲載されている情報は平成25年6月10日現在のものです。発行後の情報変更につきましてはご容赦ください。

※このフリーマガジンは、盛岡市の復興推進広報事業によって発行されています。 ※無断転載禁止

心と心をつなぎたい。  
一緒に未来を考えたい。

「Stitch」という名前に、  
想いを込めて。

もりおか復興応援フリーマガジン

「Stitch」が創刊したのは、

2011年9月。

東日本大震災で被災し盛岡市内に避難している方々に、  
生活情報や支援情報を提供する冊子としてスタートしました。

不慣れな土地で、不安を抱え暮らす人たちと、このまちをつなぎたい。

そんな想いを込めて名付けられた「Stitch」は、  
変化していく被災地の状況と「支援のカタチ」に寄り添いながら

「つなぐ」ための発信を続けてきました。

被災した人と、支援したい人を。

沿岸と内陸を。

岩手と、どこかを。

過去と現在と、未来を。

つなぎ合わせて、ひとつにする。

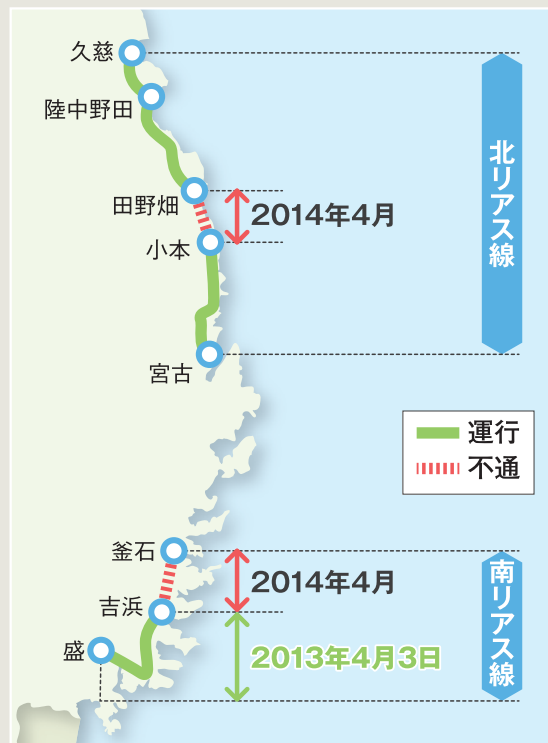
そんな「Stitch」のメッセージが

一人でも多くの人に、つながりますように。





### 三陸鉄道の運行状況と復旧予定



三陸鉄道の路線図と復旧状況。2014年度内の完全復旧を目指している。

# あの日、一番列車を見送るホームは 未来への希望であふれていた。

特集

三陸鉄道  
南リアス線  
運行再開までの  
2年間



取材協力 三陸鉄道株式会社  
参考資料 「さんてつ 日本鉄道旅行地図帳 三陸鉄道 大震災の記録」吉本浩二 新潮社、「明日への一歩 大津波復興の証言」岩手日報社

2013年4月3日。東日本大震災で被災し、全線運休を余儀なくされていた三陸鉄道南リアス線が、一部区間を復旧し2年ぶりに運行を再開した。「必ず復旧させる」と奮闘を続けてきた三陸鉄道と、「1日もはやく再開を」と願う地域住民が待ち望んだ「復活の日」。このまちに、ようやく鉄道が戻ってきた。

### まちから鐵路が消えた2年間

鉄道は、三陸沿岸に暮らす人々にとって長年にわたる悲願だった。1896年(明治29)の「明治三陸地震津波」で壊滅的な被害を受けた沿岸地域では「津波でも安定して運行する安全な交通機関」として、三陸沿岸を縦貫する鉄道の整備を切望してきた。

ところが、さまざまな理由で縦貫鉄道の実現化は難航。「ならば地域の力で実現しよう」と、全国初の国鉄地方交通線転換第三セクター鉄道会社「三陸鉄道株式会社」が設立された。こう

して1984年4月1日、久慈—宮古を走る「北リアス線」と、釜石—盛(大船渡市)を結ぶ「南リアス線」が開通。北リアス線以北はJR(当時は国鉄)八戸線、南リアス線以南はJR大船渡線と接続。そして南北リアス線の間(宮古—釜石)をJR山田線がつなぐことで、地域住民が待ち望んだ「三陸沿岸を縦貫する鉄道」がようやく実現したのだった。

しかし、2011年3月11日に発生した地震と大津波は、ふたたび三陸沿岸に襲いかかり、津波を想定し作られた三陸鉄道も大きなダメージを受けた。強い揺れによる橋梁の損傷やレールのゆがみ。押し寄せた津波による駅舎への浸水や線路流失。コンクリート製の橋梁ごと流されたところもある。被害を受けた箇所は大小合わせて317カ所。そのおよそ8割にあたる247カ所が、南リアス線で起きた被害だった。震源地にもより近く、震度6弱の地震に見舞われた南リアス線のダメージは大きかった。北リアス線が震





南リアス線再開に湧くホーム。新たに購入した3台の車輛は、クウェートの寄付によるもの。人々は三鉄の旗とクウェートの国旗で歓迎した。

「必ず、完全復旧させる」

「南リアス線運行部と盛駅がある辺

災後1年余りで路線の8割以上を復旧させたのに対し、南リアス線は2年以上全区間運休を余儀なくされた。



2011年3月11日15時45分、南リアス線運行部の2階から撮影。津波は盛川を遡上し、氾濫。狭い道が入り組む運行部の建物に流された車が押し寄せた。

りは津波の浸水想定区域外。確かに強い揺れだったのですが、ここまで津波が来るとは思っていなかったです」。

南リアス線運行部長の吉田哲さんは、地震発生時をそう振り返る。「そのうちに、近くを流れる盛川が氾濫した、という情報が入りました。なんで氾濫するんだ？ とみんなで首をかき上げているうちに、水がこちらのほうにも来て、じわじわと水かさが増してきましたんです」。

盛川を遡上した津波は堤防を越え、車を押し流しながら大船渡の中心部を呑み込んでいった。運行部は約1メートルの高さまで浸水。近隣の住民が2階の事務室に逃げ込んできた。緊急用自家発電でテレビを点けると、映し出されたのは釜石市を襲う巨大津波の姿。信じられなかった。

翌朝、ガレキで埋め尽くされたまちを見て、吉田さんは茫然とした。「しばらく運行再開は無理だろう」。時間が経つと本社との通信が途絶え、北リアス線の状況もわからない。再開にどの

ぐらいの時間がかかるのか、見当もつかなかった。

震災から5日後の3月16日、北リアス線では比較的被害の少なかった久慈―陸中野田間の運行を再開した。20日には宮古―田老間も再開。線路は土砂やガレキで埋まっていたが、自衛隊などの協力を得ながら不眠不休で整備した。「1日も早く、地域の人たちに『日常』を届けたい。そんな想いが社員たちを突き動かしていた」。

一方、南リアス線は依然再開の目処がたたないまま。本来の業務ができなない職員たちは、ガレキ撤去や片付けのボランティアをする日々が続いていた。「このまま再開できないのでは」。復旧はじめた北リアス線を横目に、そんな不安や焦りを抱いたことはなかったのだろうか。吉田さんの答えは「いいえ」だった。

「震災発生後まもなく、社長は『必ず、全区間を完全復旧させる』と明言し、実際に震災後5日で北リアス線の一部区間を運行再開しました。市町村

や国にも補助金の働きかけをするなど、完全復旧への決意を行動で示してくれたんです」。

いつか、南北のリアス線を全区間復旧させるために、動かせるところから動かす。そのために力を合わせるのとは、同じ三鉄の仲間として当然のこと、と吉田さん。南リアス線所属の社員たちは二人ずつ交替で北リアス線に出向し、アパートに寝泊まりしながら北リアス線の運行をサポートした。

たくさんの方の支援に後押しされて

完全復旧のためにかかる費用は、およそ108億円。震災前から経営に苦しんでいた三陸鉄道が、自力でなんとかできる金額ではない。しかし、「地域の足をなんとか守りたい」という強い思いが通じ、国が全額を補助することが決定。こうして三陸鉄道は全区間の復旧が可能になり、震災以降運休中だった南リアス線も、2013年4月に一部区間(盛―吉浜)の運行を



再開できることが決まった。

「私たちの力だけでは、全区間復旧は難しかった。国や自治体からの支援はもちろんですが、地域の方々、全国のみなさんからのたくさん励ましや支援が、私たちの力になりました。」

運休中、地域のコミュニティスペースとして使われていた盛駅。そこに置かれたノートには、地域住民や大船渡を訪れたボランティアからの寄せ書きが記されていた。「三鉄がないと通学が不便。早く復旧してほしいです」「復旧したら、三鉄に乗るために必ずまた大船渡に来ます」……それらのメッセージは、どれだけ南リアス線の社員たちを励ましたことだろう。

「再開の目処がたっていないのに、毎朝駅を掃除してくれた地域の方もいます。たくさんの方が再開を待っていてくれる。そのことが本當にうれしかった。早く運行再開して恩返ししたい、みなさんに走る列車の姿を見せたい。その思いを胸にこれまでやってきました。」

外にいたのですが、人だかりで中の状況がわからないくらい、大勢の人が来てくれました。2年間待っていてくれたんだと、胸がいっぱいになりました。「そう話す吉田さんの目が、潤んだように見えた。」

ホームで出迎えた人全員が、日常的に三陸鉄道を利用しているわけではないかもしれない。だけどその日ホームや沿線へ出迎えたたくさん笑顔は、「地域のみなが南リアス線の再開を待っていた」ことを物語っていた。

「私たち三陸鉄道は地域の足であると同時に『三陸の今を発信する』役割も担っていると考えています。地域振興のためには、交流人口の拡大が不可欠。三鉄が発信することでこの地に足を運ぶ人が増えれば、震災の風化も食い止められ、地域も活性化する。」

その「発信」のひとつが、2011年5月から実施している「被災地フロントライン研修」。三陸沿岸を巡りながら被災地の現状を知り、復興支援の必要性と防災の大切さを実感しても



三陸鉄道の名刺には、左側に入社年月日が印刷されている。吉田さんの名刺に印字された日付は1983年10月4日。開業半年前に入社した1期生だ。

あの熱気あふれる光景を、もう一度よみがえらせた

吉田さんが三陸鉄道に入社したのは、開業を半年後に控えた1983年10月。吉田さんの鉄道マンとしての歴史は、三鉄の歴史にそのまま重なる。

1984年4月の開業時には、1番列車の車掌を務めた。「車内もホームも超満員で、車掌業務をおこなうのが難しいくらいでした。沿線には、初めての地に鉄道が通った、という区間(吉浜―釜石)もあり、熱烈な歓迎ムードに包まれていました。」

待ちわびた鉄道の開通に沸いた、地域が希望に満ちていたあの雰囲気は今も覚えている、と話す吉田さん。「南リアス線が再開する4月3日には、あの開業時の光景を再現させたい。そう考えていたという。」

そうして迎えた、2013年4月3日。南リアス線運行再開の日は、あいにくの雨だった。

「当日、私は式典の準備でホームの

ない。いつかどこかで、同じ悲しみを繰り返さないためにも。」

地域のために、未来のために、「ありがとう」を伝えるために。被災地のローカル線はこれからも走り続ける。

らいたいと企画された。2013年6月からは、北リアス線でのみ運行していた「震災学習列車」が南リアス線でもスタート。地元若手漁師たちとタッグを組んだ「海からフロントライオン」にも、全国からたくさんの方が参加してくれている。

「これらの企画で全国の方々から三陸を訪れるきっかけになれば。繰り返し訪れてくれる三陸や三鉄のファンを増やすことで、被災地が復興していくようすを一緒に見届けてもらいたい。」

吉田さんは意気込む。

南リアス線の未再開区間を(吉浜―釜石)含め、三陸鉄道が全区間運行再開するのは、2014年。しかしそこは「ゴール」ではない。車窓から見える景色には、痛々しい津波のつめ痕がまだ残っている。

「この景色を、できるだけたくさんの人に見てもらいたい。ここで何が起き、どれだけの悲しみを生んだのかを、実際に見て、感じてほしいと思っています。震災を他人事にしてほしく



運行再開の前日は「とにかく安全に、予定通り運行させること」で頭がいっぱいだった、と笑う吉田さん。「復活」を実感したのは、今年3月に試運転のため乗車したとき。「いよいよ走るんだ、と感動しました」。そう言って笑った。



# 三陸 うまいもん紀行

## ソフトクリーム編

夏旅のお楽しみ「ソフトクリーム」。沿岸各地のオリジナリティあふれる逸品をご紹介します。海の恵みが口に広がる三陸ならではのソフトから、山の自然が生んだソフトまで。お気に入りのソフトクリームを探しに行こう!!

**宮古** 海洋深層水使用のミネラルたっぷりソフト

**①海のソフトクリーム** 250円

宮古湾の海洋深層水のミネラルが入った水色のソフトクリーム。程よい塩気と甘さでやみつきに。新鮮な海の幸を堪能したあとに食べるのがオススメ。

シートピアなあと

- 宮古市臨港通1-20
- ☎0193-71-3100
- 営業 10:00~15:00 (ソフトクリーム17:00まで)
- 休 休なし

2013年7月 復旧オープン!

トンビに 扱われてるかも? 食べるときは 要注意!!




**山田** 復活でさらにおいしく! 「変わりダネ」の代表格

**②わかめソフトクリーム** 250円

わかめの粉末入りで磯の香りを楽しめるソフト。ヨーグルト風味でさっぱり食べられます。震災後休止していましたが復活し、生まれ変わってさらに美味しくなりました!

ふれあいパーク山田

- 下閉伊郡山田町船越6-141
- ☎0193-89-7025
- 営業 9:30~16:30 (ソフトクリーム17:30まで)
- 休 休なし

お客様の 要望で復活 しました!




**大船渡** フルーティな三陸産ほし柿をソフトで堪能

**③柿ソフトクリーム** 250円

三陸産の「こえだ柿」ペーストをふんだんに使ったフルーティなソフトクリーム。干してあま〜く熟したほし柿の風味を楽しんで!

道の駅さんりく

- 大船渡市三陸町越喜来井戸洞95-27 ☎0192-44-3241
- 営業 8:30~19:00 (ソフトクリームは17:00まで)
- 休 休なし




**久慈** 炭でお腹も後味もスッキリ

**④炭ソフトクリーム** 250円

山形町特産の炭パウダーをバニラに練り込んだソフト。整腸作用があるといわれる炭の効果でお腹に優しく、後味もすっきり。フレンドリーなお店の人も魅力です。

へろまち産直館

- 久慈市山形町字戸呂町6-35-2
- ☎0194-72-3880
- 営業 10:00~18:00 (ソフト販売期間4月末~11月末) 休 休なし






**陸中野田** 絶妙な塩味にハマる人多数!

**⑤のだ塩ソフトクリーム** 250円

おおのミルク工場の濃厚ミルクにのだ塩と野田村特産の食用菊の粉末を入れたなめらかなソフトクリーム。地元ミルクが濃厚で、ファンの多いソフトクリームです。

道の駅のだ (観光物産館はあふる)

- 九戸郡野田村大字野田31-31-1
- ☎0194-78-4171
- 営業 9:30~17:00 (冬季期間営業11月中旬~3月末、10:00~16:30) 休 年末年始



**大船渡** 雑穀の香ばしさが引き立つソフト

**⑥きびソフトクリーム** 250円

大船渡でとれた「きび」をたっぷり練り込んだチョコレートのような香ばしさが特徴のヘルシーな一品。強アルカリ性が自慢の美肌の湯に入った後は、美味しいきびソフトをどうぞ!

五葉温泉

- 大船渡市日頃市町字赤坂西風山1-5
- ☎0192-22-5400
- 営業 10:00~21:00
- 入場料/大人: 600円、小人300円
- 休 第2・第4火曜日





※2013年6月10日現在の情報です。



## 避難者数

- ピーク時の避難者数 ●全体／468,000人以上(2011年3月14日) ●岩手県／54,429人(2011年3月13日)
- 岩手県の現況 ●避難者数(H25年2月7日)／40,608人 ※うち県外への避難者数1,627人
- 盛岡市内への避難世帯数(H25年3月)／1,554人(756世帯)

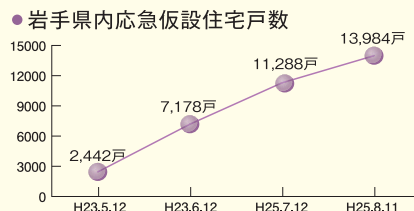
## 県内被災地の当時の状況

- 野田村** 国道、県道ががれきで通行止めになり一時孤立した。野田村保育所は園児81人・職員14人全員無事。偶然にも防災訓練日と重なり事前に逃げ道確保や確認を行っていた。
- 大槌町** 死者803人行方不明者455人。23年2月28日の総人口16,058人のうち約8%。町長が死亡し、8月28日の町長選まで不在であった。
- 普代村** 東北随一の15.5mの防潮堤を持つ(一般的に10m)。14mの津波を防ぎ、小中学校の被害を食い止めたとされる。漁港は壊滅的ダメージだが、民家への水害は皆無。
- 釜石市** 防潮堤2.1km半壊。「世界最深」としてギネス記録に認定されていた堤防であり、防潮堤を超える時間を約6分遅延させた。
- 宮古市** 姉吉地区では遡上高40.5mの津波が計測されたにも関わらずすべての家屋が無事。過去の教訓に従い、海岸から800m、海拔60m以上に家屋が建てられていた。
- 大船渡市** 市内中心部の大船渡・盛駅付近には浸水高13.3mの波が押し寄せた。赤崎町では地区全体戸数の45.5%にあたる650戸が被災した。
- 山田町** 中心市街地での火災が16haにまでわたった。田の浜地区は山林火災がひどく、4月まで断続的に煙が上がっていた。
- 陸前高田市** 1本だけ残った奇跡の一本松で有名な高田松原。7万本の松林が2kmにわたって広がっていた。陸前高田の地盤沈下は84cmで今災害の最高値。

## 住宅再建・公営住宅

### ■岩手県内の動き

【経緯】●H23年3月31日／岩手県における必要戸数について、18,000戸とすることを発表。●同年5月9日／岩手県における必要戸数について、14,000戸とすることを発表。●同年8月11日／累計数13,984戸完成。●同年10月7日／県内の全避難所がこの日までに閉鎖 ●H25年4月／厚生労働省は仮設住宅の入居を原則2年としていたが3年に延長。公営住宅等の建設状況により期間を延長する可能性も示唆した。



## 住宅再建・まちづくりの復興事業推進に係る目標

※復興庁 ※単位:戸

	民間住宅等用地予定数		公営住宅予定数		計
	H25年度までの合計	H26年以降の合計戸数(調整中含む)	H25年度までの合計	H26年以降の合計戸数(調整中含む)	
洋野町	0	17	4	4	21
久慈市	16	16	11	11	27
野田村	18	178	32	124	302
田野畑村	57	57	69	69	126
岩泉町	0	60	51	51	111
宮古市	107	549	50	793	1,342
山田町	256	1,770	72	702	2,472
大槌町	56	1,825	125	980	2,805
釜石市	322	1,813	245	1,438	3,251
大船渡市	67	843	241	795	1,638
陸前高田市	174	2,595	28	1,009	3,604
合計	1,073	9,723	928	5,976	15,699

## 東日本大震災基本情報

### ■地震(東北地方太平洋沖地震)の規模

- 発生日時／2011年(H23年)3月11日(金)14時46分18秒
- 震源／三陸沖(牡鹿半島の東南東約130km付近)北緯38.1度/東経142.9度
- 震源の深さ／24km
- ※震源域長さ約450~500Km、幅約200Km
- モーメント・マグニチュード(Mw)／9.0
- 最大震度／震度7(宮城県栗原市築館町、計測震度6.67)
- 震度4以上の余震／262回(2011年8月まで)

### ■津波の規模

- 最大浸水高／18.3m(調査地点:岩手県釜石市両石湾)
- 最大遡上高／40.1m(調査地点:岩手県大船渡市三陸町綾里南側湾口)
- 遡上距離／48.88km(調査地点:北上川/宮城県登斗市大泉) ※遡上:海岸から内陸へ津波がかけ上がる高さ(標高)
- 浸水範囲面積／561km<sup>2</sup>

## シリーズ「3.11」を知る ①

# 数字で見る「東日本大震災」

「想定外」「未曾有の」「千年に一度」などと形容され、各地に甚大な被害をもたらした東日本大震災。その規模や被害状況、今後の取り組みを数値やグラフで整理することで、あらためて東日本大震災の「これまでとこれから」を考えます。

## 被害の状況

※警察庁調べ

### ■人的被害(全体)

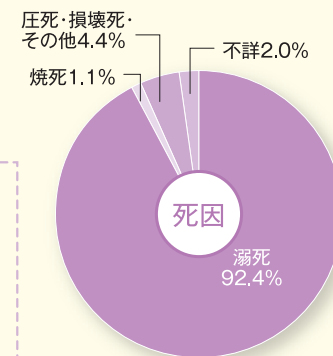
死者15,880人  
行方不明者2,694人  
負傷者6,135人

計 **24,709**人

### ■岩手県内の人的被害

死者4,673人 / 行方不明者1,169人 / 負傷者208人

計 **6,050**人



## 家屋等への被害

岩手県内の家屋倒壊数 (半壊と全壊の合計) **24,872**戸

停電世帯／891万戸以上(全国)  
断水世帯／220万戸以上(全国)

### ■岩手県内の家屋被害

- 全壊戸数／**18,370**戸(全体128,931戸)
- 半壊戸数／**6,502**戸(全体269,045戸)
- 床上浸水戸数／**1,761**戸(全体19,790戸)
- 床下浸水戸数／**323**戸(全体15,630戸)



盛岡の普通の高校生が、「ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト」がきっかけで芸能界入り。現在は「仮面ライダーウィザード」の奈良瞬平役をはじめ、初の主演映画「風切羽（かざざりば）」が順次全国公開中と、まさに今人気急上昇中の戸塚純貴さんに、盛岡時代のこと、役者という仕事への情熱、岩手への思いなどをインタビューしました。

Q 戸塚さんの盛岡時代を教えてください。どんな男の子でしたか

高校卒業まで盛岡で暮らしていましたが、いたって普通でした(笑)。高校は自動車科だったので、在学中に整備士などいろんな資格をとりました。バイクが好きで、友だちと馬返しや雪石方面にツーリングに行ったりしていましたね。

もっと努力して、  
いい役者になる。  
そして、僕を育ててくれた  
岩手に恩返しをしたい。

Q 「ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト」には自分で応募を?

いえ、母と母の友人がノリで「送っちゃえ〜」って(笑)。自分では芸能人になりたいと思っただけでなく、高校を卒業したら盛岡で働くつもりでした。でも就職試験に落ちてしまった。ちょうどその頃「ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト」のファイナリスト(最終選考会出場者)に選ばれて、「これは何か縁があるのかな」と思い、(最終選考会に)挑戦することにしたんです。

Q 最終選考会では、審査員や読者の方など、大勢の前でのパフォーマンスもありますよね。緊張はしませんでしたか

元々人前に出ることは嫌いではなかったのですが、コンテストは楽しんで臨むことができました

Stitch INTERVIEW  
Junki Tozuka

# 戸塚純貴

「俳優」

した。ステージに出た時、たくさん声援が聞こえてすごかったです。パフォーマンスでは、手紙を朗読しました。以前母が、鳥羽一郎さんの朗読「特攻隊員が残した最後の手紙」を聞いて泣いているのを見て、これにしよう、と。周りが歌やダンス、スポーツなどを披露するなか、「自分らしさ」を出せるのはこれかな、と思いましたし、誰よりも僕のことを知っている母親も(手紙を朗読することを)後押ししてくれたので。

Q このコンテストで「理想の恋人」賞を受賞。その時の気持ちを教えてください

選ばれた人しか賞は貰えないので、もちろん嬉しかったんですが、グランプリを獲得するつもりで臨んでいたのが、悔しい気持ちもありました。今は、賞をいただけて本当にありが

たいと思っています。どうして「理想の恋人」に選ばれたのかは、わからないんですけど(笑)。

Q このときには「芸能界入り」を意識していた?

たぶん…そうですね。コンテストの最終選考会の会場には、僕を応援するために足を運んでくれた人がたくさんいて、その存在をはじめで肌で感じて、とても感激しました。「こんなに自分を応援してくれる人がいる、それに応えるためにも頑張ろう」と思いました。

Q 2012年9月から「仮面ライダーウィザード」の奈良瞬平役として出演されていますが、役が決まった時はどんな気持ちでしたか

仮面ライダーの前に、戦隊モノのオーディションを受けたのですが、最終選考で落ち



てしまつて……。ものすごく悔しくて、でもおかげでこの仕事について真剣に考えるようになった。そんなときに、仮面ライダーが決まったんです。次(のオーディション)は絶対受かるうと思つていたので驚きと同時にうれしかったです。

**Q 奈良瞬平を演じてみてどうですか**

瞬平は変身しない役なので、最初は「変身したいなあ」と思つていたんですが(笑)、演じるうちに、明るく元気な瞬平のキャラクターがどんどん好きになっていきました。登場人物の中でも一番人間っぽいので、みんなに共感してもらえらるキャラかな、と。

**Q 6月中旬からは、初の主演映画「風切羽」が全国公開されますね。撮影にはどんな気持ちでのぞみましたか?**

姿が、観る人の心に強く残ってくれたらいいな、と思つています。特に、若い人たちに観てほしいです。

**Q 今後はどんなことに挑戦していきたいですか?**

役者という仕事をどんどん追求していきたい。映画とか舞台とか、やりたいことはいろいろあるんですが……。まずは自分自身の成長、役者としての成長をしていきたいです。

**Q 地元・盛岡に対する思いはありますか**

まだ上京して3年くらいで、実はホームシックになつたこともないんです。でも、冷麺が恋しい「盛岡冷麺シック」にはなります(笑)。だから盛岡に帰る時は、冷麺を食べるのも目的のひとつになつていますが、やっぱり、地元の友達に会うのがなにより楽しみですね。みんな働いているから、

「(いつか)主役を務めた」って思つていて、周りにもそう話していたんですが、いざこの映画の主演が決まり、撮影に入ったときには、(主役ということ)あまり意識しなかつたんです。脚本がとてもよかつたので、主役かどうかは関係なく、素直に役者として力を入れることができました。とても思い入れのある作品です。

**Q この映画は、児童虐待を受けた若者に焦点をあてていますが、戸塚さん演じる「ケンタ」は、ちよつと不思議な少年ですね**

そうですね、設定も現実にはありえないように見えるけど、実はすごくリアリティがあったり。「児童虐待」という難しいテーマを扱っている映画ですが、「愛されること」を求める人たちの心が苦しむ

全員と会うことは難しいけど……。でも、次に会えるときのために、今をもっと頑張ろうって。きつとみんなも同じように考えているんじゃないかな。高校生のときは遊ぶ場所が少ないなあって、少し不満に思つていましたが、東京で暮らしてみて、「なにもない」のがいいんだと思うようになりましたね。そこにいるだけでほつとすると、落ち着く。帰れる場所があるというのはいなと感じています。

**Q 最後に、岩手の人にメッセージを**

もつともっと頑張つて、いつか仕事で岩手に凱旋したいと思つています。岩手の人たちが喜んでくれるようないい役者になつて、育ててくれた岩手に恩返しができたら、つて。これからも応援よろしくお願ひします。

盛岡に帰省するときは  
地元の友だちに会うのがなよりの楽しみ。  
全員には会えなくても、次に会えるための、  
今をもっと頑張ろうって。



撮影 / 村松みほ

**戸塚純貴 [とづか・じゅんき]**

岩手県盛岡市出身。2010年、第23回ジュノン・スーパーボーイ・コンテストで「理想の恋人」賞を受賞。これをきっかけに芸能界入り。現在は、テレビ朝日「仮面ライダーウィザード」で奈良瞬平役を演じている。また、初主演を務めた短編映画「風切羽 (かざきりば)」が、2013年に韓国で開催された「第14回 全州国際映画祭」のコンペティション部門作品賞を受賞。活躍の幅を広げている若手俳優。

戸塚純貴主演 **風切羽** ~かざきりば~

2013年6月22日 ⊕ より全国ロードショー!

監督: 小澤雅人 主演: 秋月三佳 / 戸塚純貴 出演: 川上麻衣子 / 五大路子 / 重松 収 / 石田信之 / 佐藤 太 / 寺田有希 ©2013「風切羽」製作委員会

誰からも愛されたことのない少女は、それでも愛を求めてさまよい続ける

第14回全州国際映画祭  
インターナショナルコンペティション部門  
作品賞

(短編バージョン)  
第3回ペロポネソス国際映画祭 コンペティション部門正式作品  
第20回サンティアゴ国際短編映画祭 正式出品

**STORY**

実の母や姉から激しい虐待を受けていたため児童養護施設に措置されているサヤコ(秋月三佳)は、現在高校3年生。施設の窮屈な暮らしに嫌気がさしたサヤコは、面会に来ていた父の車に飛び乗って施設を逃げ出す。結局一人ぼっちになってしまう。その足で姉のアパートを訪れるも、やはりうまくいかない。薬をもつかも思いで、母と暮らしていたアパートを訪れるが、若い男と一緒にいた母はサヤコを拒み、家の中に入れてくれない。居場所をなくしたサヤコは、行く宛もなく夜道を彷徨い、その道すがらケンタ(戸塚純貴)という不思議な青年に出会う。彼は自転車で街を徘徊し、道行く人々に「僕の事、知りませんか?」と訪ね続けていた...



©2013「風切羽」製作委員会

支える気持ちを共有する ~今できるボランティアのヒント~



千村真一さん [ちむら・しんいち]

宮古・重茂地区出身。東日本大震災で被災し盛岡へ避難。現在はSAVEIWATEが運用するボランティア宿泊施設「ボラ番」のチームリーダーとしてまわりを引っ張る存在に。

宮古で21年漁師を続けてきた千村真一さんは津波で家を失った。震災後の2011年4月に内陸の避難所へ。その年の7月に盛岡へ引っ越し「SAVE IWATE」の物資援助を受けながら生活をしてきた。「盛岡には知り合いもいないし、ストレスだった」と当時を振り返る千村さん。「もらいっぱなしではいけない、何かしないと」と考えていた時に、ボランティアをやってみないかと声をかけられ、以来「SAVE IWATE」でボランティアとして物資の仕分けや配送を行ってきた。

「震災がきっかけだったが、いろんな出会いがあってそれが今財産になっている」。

現在は、5月28日に開村した「しえあハート村」内にあるボランティア宿泊施設「ボランティア番屋」通称「ボラ番」の管理人を務める。「今はボランティア自体少なくなってきたし、沿岸の地元の人たちが立ち上がって動いている。ガレキの撤去よりも自立に向けてのサポートが必要。ボランティアの活動場所も少なくなってきたので、『自分の役に立てることをそれぞれの個性を生かしてやっていくボランティア』『ニーズに合わせたボランティア』を考えて活動しなければならない時期になってきた」と千村さん。

「ボラ番」はボランティアであれば無料で宿泊できる。食事、寝袋、活動に必要なものは各自で準備しなければならないが、シャワーやトイレ、自炊可能なキッチン、インターネット接続のパソコンなど設備も整っている。男女別の宿泊棟は女性10人、男性16人まで、原則一週間の利用が可能。「ボラ番は家族みたいにアットホームな場所。設備もしっかりしているし、いろんな団体との連携も取れる場所なのでもっと活用してほしい」と利用を呼びかける。



もりおか復興推進

しえあハート村



~復興に想いをはせる、いろいろな立場の人たちの交流が風化を防ぐ~

ボランティアの宿泊や支援団体の基地、復興を担う若者育成まで

「しえあハート村」のはじまりは2012年。被災地域出身の学生を受け入れる支援寮として、盛岡本宮のアイスアリーナ裏に誕生しました。そして2013年、学生だけでなく、復興支援のために頑張るみなさんを幅広くサポートする場所にしようと、新生「もりおか復興推進しえあハート村」として再スタート。5月28日に開村式が行われました。

新しい「しえあハート村」は、これまでの学生寮に加え、復興支援ボランティアが利用できる宿泊施設、ボランティア活動をサポートする人たちが集まるボランティア番屋（通称ボラ番）、復興活動団体の拠点やデジタルコンテンツの育成などに利用できる共同オフィスも設置。復興支援活動に取り組む団体をサポートするとともに、これからの復興を担う若者たちを育成する、復興支援のための総合施設として生まれ変わりました。「沿岸に行くことは難しいけれど、



支援はしたい」。そんな気持ちの受け皿にもなっているしえあハート村。ここに来て、学生生活のサポートをしたり、話をしたりすることも、復興支援のカタチのひとつです。ここは「復興」をキーワードに、住んでいる場所や年代や性別に関係なく、さまざまな立場の人が交流することのできる場所。想いと想いをつなぐ場所なのです。



しえあハート村に行ってみよう ~しえあハート村マルシェ~

新生しえあハート村には、利用者から「おしゃべりカフェ」とも呼ばれている、復興支援コミュニティカフェ「しえあハート村マルシェ」もオープン。しえあハート村の学生やボランティアのみなさんと交流することで、新しいつながりができたり、活動の新たな可能性が生まれることも期待できる場所です。被災地支援グッズ

の販売、被災地にゆかりのあるアーティストの作品展示などもあり、誰でも気軽に利用できます。

毎月11日に灯りをともす「11日の灯り」をはじめ、いろいろなイベントを開催しているしえあハート村。是非一度足を運んで、しえあハート村の新しいコミュニティと可能性を感じてみては？



**もりおか復興推進 しえあハート村**

- 住所／盛岡市本宮5-10
- 電話／学生寮センターハウス 019-601-5043  
ボラ番管理棟 019-613-8880
- 受付時間／9:00~18:00(ボラ番)、11:00~18:00(マルシェ)
- 定休日／ボラ番:月曜(年末年始)、マルシェ:月曜、火曜(年末年始)



### 1 三鉄グッズ 詰め合わせセット

今話題の三鉄グッズ、鉄道ダンシ(恋し浜レン、田野畑ユウ)クリアファイル、キーホルダー、缶バッチの詰め合わせセットを5名様に。



提供/三陸鉄道株式会社

### 3 マルツ工房 スピリットテヌグイ お楽しみセット

ユルい!かわいい!!沿岸スピリットテヌグイ中心のマルツ工房のセットを3名様に。  
※写真のセットと異なる場合があります。



提供/マルツ工房

### 5 盛岡駄菓子詰め合わせセット

ブラザおでって人気の盛岡みやげと思ったら「盛岡駄菓子」!!詰め合わせを3名様に。  
※写真のセットと異なる場合があります。



提供/産直夢街道

### 応募方法

- 応募方法 / 必要事項 (希望商品、郵便番号・住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、本誌入手場所、ご意見・ご感想) を記入の上、はがき、もしくはメールでご応募ください。
- 宛先 / 〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-21 ラヂオもりおか内  
「Stitch」編集部 プレゼント係
- アドレス / stitch@morioka-fukkou.com
- 応募締切 / 平成25年7月31日必着

## 読者プレゼント

復興応援をしているお店や企業や団体様、おいしい逸品からオリジナルグッズまで。みなさまへのプレゼントとしていただきました! ご意見ご感想をご記入の上、ぜひご応募ください!!

### 2 おみやげ詰め合わせセット

山田町手造り味噌の「おみやげ」と「するめチップ」、若鶏ジャーキー「むねキュン」ガーリック味とバジル味の詰め合わせをセットで2名様に。



提供/おみやげ

### 4 マルツ工房 イワテヌグイ お楽しみセット

ユルい!かわいい!!マルツ工房イワテヌグイ中心のマルツ工房のセットを3名様に。  
※写真のセットと異なる場合があります。



提供/マルツ工房

### 6 浜千鳥 純米大吟醸 吟ぎんが仕込み

大槌産「吟ぎんが」、県産酵母「ゆうこの想い」、こう菌「黎明平泉」、天然地下水。地元素材にこだわった「オール岩手」の純米大吟醸酒を3名様に。(応募20歳以上のみ可)



提供/株式会社浜千鳥

# Re:Stitch ~読者のみなさんから~

Stitch (ステッチ) に寄せられた声の一部をご紹介します。  
みなさんのご意見を参考に、よりよい誌面づくりに取り組んでいきます。  
これからもご意見・ご感想よろしくをお願いします。

(「Stitch vol.7」特集にあった) 鹿嶋茂樹さんの「避難所で嫌がらせをする人がいたのも事実」や、阿部力さんの「(震災後、九州で) 岩手ってどこにあるんですか?」など、生々しい話が載っているのが良かったです。

●秋田県 20代 女性 / 会社員

多くの方が復興業務で頑張っている姿を見て勇気づけられています。「金のある人は金を出せ! 知恵のある人は知恵を出せ! 力のある人は力を出せ! 何もない人は元気をだせ!」

●盛岡市 50代 男性 / 無職

盛岡のみなさんが頑張っている姿勢が伝わってきます。同じ市民ながら何も取り組めていませんが…。観光という形で沿岸で消費したり小さなことならできかなと思っています。あちら(被災地)の観光スポットや、今はこんなに元気です、などの情報があると嬉しいです。

●盛岡市 20代 女性 / 会社員

同じ日本に住みながら、復興、復旧のお手伝いできずに歯痒い思いをしていましたが、今回は岩手に行く動機ができ、風土に触れて地産地消のお力になりたいと思っています。

●東京都 40代 女性 / 自営業

最近、(東日本大震災や復興に対する) 関心が薄れがちなことを感じていますから「remaind 3.11」まさにその通りだと思います。私たちがお役に立てることは少ないのですが、常に被災地に寄り添う気持ちは忘れないようにしようと改めて思いました。

●盛岡市 50代 女性 / 主婦

大槌町の若者が頑張っている情報がうれしく元気を頂きました。高齢のため直接復興のお手伝いが出来ませんが、故郷の復興を焦らずに待ちたいと思います。

●盛岡市 70代 女性 / 無職

## 全国にStitchを広めようプロジェクト!

Stitchの配布にボランティアで協力してくれるサポーター(個人、企業・団体)を随時募集しています。Stitchを全国に広めることで、少しでも震災の風化を防ぎたい! みなさんのご協力、お待ちしております。(年4回発行 / 6月、9月、12月、3月)。

**A Stitch配布サポーター [一口10部から]** ご近所やお友達、グループなどにStitchを配布していただける個人。

**B Stitch サポーターショップ・団体 [一口30部から]** Stitchを設置していただけるお店、企業、団体。

※詳細は、HPまたはFacebookページ (<https://www.facebook.com/moriokastitch>) をご確認ください。

[募集方法] メール・FAX・はがきに ①氏名 (Bの場合は企業・団体と代表者名) ②住所 (郵便番号も) ③電話番号 ④メールアドレス ⑤希望口数 ⑥(Bの場合) 設置予定の場所と方法 ⑦ご意見・ご感想を記入の上、ラヂオもりおか内「Stitch編集部」サポーター係 宛てに応募。

[応募先・問い合わせ] stitch-supporter@morioka-fukkou.com ※郵送先住所は、左側のプレゼントページを参照



Stitchはみなさんに  
支えられています



**いわちく**  
ひとつひとつに、おいしい笑顔。  
岩手畜産流通センター  
紫波町犬淵字南谷地120

人を地域を未来へつなぐ、  
かけがえのない鉄道を目指します  
**IGR**  
いわて銀河鉄道  
岩手県盛岡市上田1-2-32  
TEL.019-652-9800

創業110年  
あなたのそばに もっと身近に  
**盛岡信用金庫**  
http://www.morishin.co.jp/  
**もりしん**

GPS配車で  
どこでもいち早く  
**Iwate Chuo Taxi**  
**岩手中央タクシー**  
☎0120-05-8686

お客様の“声”を大切に、  
印刷を通して様々なご提案をいたします  
**EP 永代印刷株式会社**  
盛岡市川目町23-10 (盛岡中央工業団地)  
TEL.019-623-0111  
http://www.eidai-p.ecnet.jp/

運転代行サービスも  
ご利用できます  
**盛岡タクシー 株式会社**  
盛岡市大沢川原1-1-23  
TEL.019-622-9121

自然と  
ひとつひとつに  
酒造り  
なつた  
**株式会社 浜千鳥**  
http://www.hamachidori.net/

朝日新聞サービスアンカー  
**ASA**  
**株式会社 東北堂**  
盛岡市肴町3-21  
TEL.019-624-2413

**Sugawara Ltd**  
**楽天**  
http://www.rakuten.ne.jp/gold/sugawara/  
盛岡市大通2-2-12  
TEL.019-622-4326

あなたの  
保険選びのお手伝い。  
**保険コンシェルジュ**  
盛岡市盛岡駅前北通11番1号  
イオンタウン盛岡駅前  
☎0120-37-5410

ほんこの  
**五六堂**  
岩手県盛岡市若園町 7-29  
TEL 019-625-5610  
www.gorokudo.jp

**ni-ju**  
ニージュ  
**@sakurayama**  
盛岡市内丸6-1  
TEL.019-651-8885

Stitch 設置場所(盛岡近郊)

MOSS / クロステラス盛岡 / 盛岡南SCサンサ / ななっく / アイーナ / 大通会館リリオ / 盛岡バスセンター / IGRいわて銀河鉄道 / 岩手県社会福祉協議会 / 盛岡市社会福祉協議会 / しえあハート村 / 岩手県観光協会 / 盛岡観光コンベンション協会 / 北東北観光センター / 岩手県国際交流協会 / 岩手県立図書館 / 盛岡市立図書館 / 中央公民館 / 岩手県立大学 / 岩手大学 / 盛岡大学 / 北日本カレッジ / 盛岡ヘアメイク専門学校 / 盛岡カレッジオブビジネス / もりおか歴史文化館 / 盛岡劇場 / 中央映画劇場 / ジョブカフェいわて / もりおか献血ルームメルシー / おおどり鎌田内

※無くなり次第終了となります。

科クリニック / 大通よつば薬局 / 菜園よつば薬局 / ホテルロイヤル盛岡 / ホテルブライトイン盛岡 / ホテル東日本盛岡 / ホテルパールシティ盛岡 / ホテルニューカーリーナ / 盛岡グランドホテルアネックス / ホテルルイズ / ダイワロイネットホテル盛岡 / ホテルメトロポリタン盛岡 / ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング / 盛岡シティホテル / ホテルルートイン盛岡駅前 / 東横イン盛岡駅前 / 北ホテル / 東山堂肴町本店 / 東山堂イオンモール盛岡南店 / 東山堂カワトク店 / 東山堂三割店 / さわや書店本店 / さわや書店フェザン店 / さわや書店上盛岡店 / 街中など各店 他